

平成27年度	前期	理解度テスト2	試験問題	解答例
科目名	Javaプログラミング I			
担当教員	石原真紀夫			
実施日付	7月16日（木）5限目（1組A36／2組A37）			
持ち込み	許可・禁止			
情報工学科	年	組	学籍番号	
氏名				

点／100点

【問1】次の各文の内容が正しい場合は「○」を、間違いの場合は「×」を答えなさい。〔各2計40〕

- 論理演算子!は「かつ」の演算を行います
- 論理演算子は演算結果としてString型の値を返します
- 条件演算子?:は2項演算子です
- switch文は条件判断文ではありません
- for文は後判定ループです
- do while文は前判定ループです
- for文の「初期化の式」は、最初に1度だけ実行されます
- 後判定ループでは必ず1度は繰返し処理部が実行されます
- break文を用いると実行中の繰返しから抜けることができます
- 変数のスコープとはその変数を参照可能なコード上の領域です
- 配列は同じ型の複数の変数を管理できます
- 配列の配列要素はnew演算子を用いて確保します
- 1次元配列の最初の配列要素の指定は添え字に0を書きます
- 配列の添え字に1.5などの実数を指定することができます
- 1次元配列の配列変数に.lengthをつけると配列要素数が得られます
- 2次元配列の配列要素を指定するには2つの添え字が必要です
- 配列変数は参照型変数の1つです
- 基本型変数にはint型やdouble型があります
- クラスのメンバーの数は0または1個です
- クラスは異なる型の複数の変数を管理できます

■解答欄1

1	×	2	×	3	×	4	×	5	×
6	×	7	○	8	○	9	○	10	○
11	○	12	○	13	○	14	×	15	○
16	○	17	○	18	○	19	×	20	○

【問2】変数aを次のように宣言して、初期化しました。〔各2計10〕

int a = 6;

次の各文を実行した後の変数bの値（trueまたはfalse）を答えなさい。

- boolean b = !(a == 2);
- boolean b = (a > 4) && (a < 8);
- boolean b = (a < -2) || (a > 2);
- boolean b = ((a > 0) && (a != 4)) || (a == 0);
- boolean b = (a < 0) || ((a % 2 == 0) && (a % 3 == 0));

■解答欄2

1	false	2	true	3	true	4	true	5	true
---	-------	---	------	---	------	---	------	---	------

【問3】次はfor文を用いたコードです。各コードをそれぞれ実行したとき画面出力される「*」の個数（0個以上）を答えなさい。〔各2計12〕

- for(int i=0; i<3; i++) System.out.print('*');
- for(int i=1; i<4; i+=2) System.out.print('*');

- for(int i=5; i>0; i--) System.out.print('*');
- for(int i=0, j=0; i+j<4; i++, j++) System.out.print('*');
- for(int i=0, j=i+3; i<j; i+=2, j+=1) System.out.print('*');
- for(int i=0; i<2; i++)
for(int j=0; j<3; j++) System.out.print('*');

■解答欄3

1	3	2	2	3	5	4	2	5	3	6	6
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【問4】配列に関する各設問に答えなさい。〔各2計12〕

設問1 配列の初期化後、各コードを実行したときの画面出力を答えなさい。

int[] ary = {1, 3, 0, 2};

- System.out.print(ary[1]);
- System.out.print(ary[ary[2]]);
- System.out.print(ary.length);

■解答欄4 設問1

1	3	2	1	3	4
---	---	---	---	---	---

設問2 次のように各配列を初期化した。下図に各配列要素の値とその枠を実線で示し、配列を図示しなさい。図中の行／列番号は添え字の数値です。

int[] ary1 = {1, 2};

配列1	0 列目	1 列目	2 列目
0 行目	1	2	
1 行目			
2 行目			

int[][] ary2 = {{1, 2, 3}, {4, 5, 6}};

配列2	0 列目	1 列目	2 列目
0 行目	1	2	3
1 行目	4	5	6
2 行目			

int[][] ary3={{1, 2}, {3}, {4, 5, 6}};

配列3	0 列目	1 列目	2 列目
0 行目	1	2	
1 行目	3		
2 行目	4	5	6

【問5】下のコード1において〔★〕の部分を(1)~(4)のそれぞれに置き換えて実行したときの画面出力を選択肢から選びなさい。〔各2計8〕

- if(i==j)continue;
- if(i>j)continue;
- if(i*j==1)break;
- if(i+j>2)break;

■コード1

```
1: for(int i=0; i<3; i++){
2:   for(int j=0; j<3; j++){
3:     [★]
4:     System.out.print(j);
5:   }
6:   System.out.println();
7: }
```

■選択肢

A) 012	B) 12	C) 012	D) 012
0	02	12	01
012	01	2	0

■解答欄5

1	B	2	C	3	A	4	D
---	---	---	---	---	---	---	---

■設問2の解答は直接図の中へお願いします

★乗馬コース	代金
引き馬コース スタッフが馬を引ながらゆっくり歩きます	1,000円
ハーフライドコース スタッフは別の馬で引率しながら、大自然を30分歩きます	5,500円
トレイルライドコース スタッフは別の馬で引率しながら、大自然を60分歩きます	11,000円

【問6】クラスTVを宣言し、そのオブジェクトを生成して使用するコード2と実行結果です。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔各2計10〕

■コード2

```
1: class TV{
2:   int (1);
3:   (2) maker;
4: }
5: class Final6{
6:   public static void main(String[] args){
7:     TV (3) = new (4)();
8:     mytv.price = 150000;
9:     mytv.(5) = "シャープ";
10:    System.out.print(mytv.maker+"製("+mytv.price+"円)");
11:  }
12: }
```

■コード2の実行結果

シャープ製(150000円)

■解答欄6

1	price	2	String	3	mytv	4	TV	5	maker
---	-------	---	--------	---	------	---	----	---	-------

【問7】下は乗馬体験のコース代金を案内するコードです。実行例となるようにswitch文を用いてコードを完成させなさい。ただし、選択肢は大文字でも小文字でも対応できるようにすること。〔8〕

■コード3

```
import java.io.*;
class Final7{
  public static void main(String[] args) throws IOException{
    BufferedReader br;
    br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
    System.out.println("★乗馬体験コースを記号でお選びください★");
    System.out.println("(B)引き馬 (H)ハーフライド (T)トレイルライド");
    char c = br.readLine().charAt(0);
```

■解答欄7

```
switch(c){
  case 'B':
    case 'b': System.out.println("引き馬コースは1,000円です");
              break;
  case 'H':
    case 'h': System.out.println("ハーフライドコースは5,500円です");
              break;
  case 'T':
    case 't': System.out.println("トレイルライドコースは11,000円です");
              break;
  default: System.out.println("入力できる記号は B, H, T です");
              break;
}
```

ゆっくり綺麗に書きましょ

}

}

■実行例1

★乗馬体験コースを記号でお選びください★

(B)引き馬 (H)ハーフライド (T)トレイルライド

h

ハーフライドコースは5,500円です

■実行例2

★乗馬体験コースを記号でお選びください★

(B)引き馬 (H)ハーフライド (T)トレイルライド

a

入力できる記号は B, H, T です

授業評価アンケートのお願い

授業改善のため、みなさんのご意見を是非お聞かせください。

場所: myFIT(スマホOK)

期限: 7月21日(火)

★裏面の独自アンケートにもお手数ですが、ご記入お願いします!!

「お疲れ様でした!!」